

# 内科カリキュラム

## 内科における卒後臨床研修の概要

### 1. カリキュラムの目的・理念

内科での臨床研修は、全ての診療科における診療活動の基礎をなすと言っても過言ではありません。徳島大学病院の卒後臨床研修プログラムでは、①全人的な診療能力の獲得に向けた医師としての人格を滋養すると共に、②日常診療で頻繁に遭遇する疾患に適切に対応するために、基本的な診療に必要な態度、技能、知識、考察力などを修得することを内科研修の目的とします。

### 2. カリキュラムの到達目標

内科における臨床研修により、将来あらゆる領域において医療人として活動する上で必要な基本姿勢・態度を身につけると共に、幅広い症状や疾患・病態などを経験し、これを通じて診察法や検査・手技などの臨床技能を修得すると共に自ら考察し問題を解決する能力を培うことを目標とします。具体的な到達目標は研修プログラム及び内科各診療科の到達目標に記されています。

### 3. 内科カリキュラムの内容

内科は下記の7診療科より構成され、これらは6つの医学部・大学院分野からの医師及び教員により運営されています。内科研修では、3～6ヶ月の短期間にこれらの領域における到達目標を設定しており、全診療科を6つの診療グループに分けて、ローテーションする形で内科全体の研修を行います。